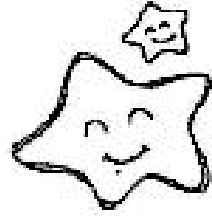


QSK にぬふあぶし

No.300

ね
子の方向の星



南風原町『広報はえばる』の取材を受けました【てるしのワークセンター】

南風原町の広報紙 2021年12月号の特集記事『人薬とともに』のなかで、就労支援事業所『てるしのワークセンター』も取材を受けました。きれいなカラー写真で表紙を飾っています。たくさんの笑顔あふれた素敵な記事になっているので、てるしにお立ち寄りの際にはぜひ手に取ってみてください。



てるしのワークセンター

「画面上部写真左から右へ」
てるしのワークセンターでは、障害者を持つ人の本心に寄り添いながら、社会に誇りあふれるサービスを行っています。毎年50人程度の利用者さんが在籍しています。パン作り、餅作り、園芸、軽作業を行っています。

地域の人薬

捨てられる段ボールを使って、新しい作品を作るルポダーとブルーシールのコラボグッズが、てるしのワークセンターで手作業で作られているのを知っていますか。担当している新田さんは「丁寧に扱わないと段ボールが破れてしまうので、3年この仕事をしています。自分の作った物が売れると、とても嬉しい。頑張る気持ちも湧いてきます」と教えてくれました。

朝一で
ふくら焼き上げたパンは、利用者のみなさんが手作業で袋詰め・検品を行います。パンは朝が外で販売され、お客さんからは手頃で美味しいパンと大好評だそうです。役場での出張販売もありますよ。おすずめは誇りです。

職数さんは元々、てるしのワークセンターでパン作りをしていましたが、以前パノンを扱う仕事をしていたと知った職員が伝説入力を依頼。今では、職数さんの得意分野が発揮され、本人もさらに楽しく仕事ができているそうです。

パンの製造と検品



日頃は『てるしのパン工房』のパンをご愛顧いただき、ありがとうございます。
このたび商品やサービス向上のため、お客様アンケートを実施しております。
どうぞご協力をよろしくお願いいたします。(右のQRコードから)

